



BrovalBox DS213+・DS214+
Mail Station
基本操作マニュアル
ver1.2

2013年10月29日 作成

2014年 9月 5日 改訂

改訂履歴

バージョン	発行日	改訂履歴
1.2	2014年9月5日	<ul style="list-style-type: none">・ MailServer1.2 用にマニュアルを更新・ DS213+とDS214+用にマニュアルを更新

目次

メールアカウントの作成方法(ユーザー作成)	1
クライアントソフトへのアカウント設定方法 (ローカル環境)	5
クライアントソフトへのアカウント設定方法 (外部環境)	11

メールアドレスの追加方法（ユーザー作成）

～「Mail Server」でメールの送受信を行うためのアカウントの作成方法～

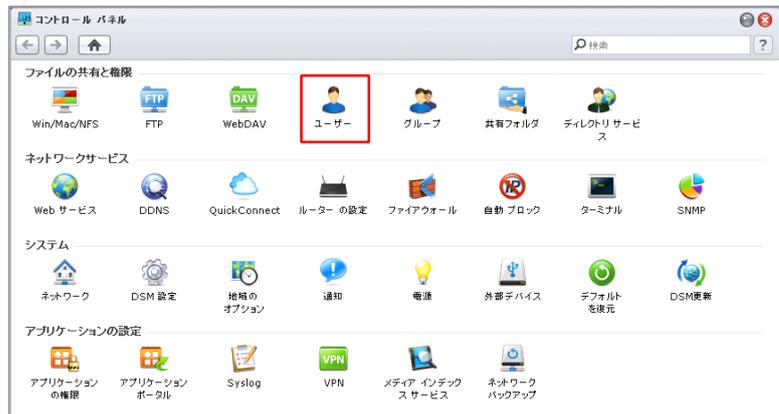
1

「管理者権限（admin）」でログイン後【コントロールパネル】をクリックします。



2

「コントロールパネル」画面が表示されるので、【ユーザー】をクリックします。



3

「コントロールパネル -ユーザー」画面が表示されるので、「作成」から【ユーザーを作成】をクリックします。

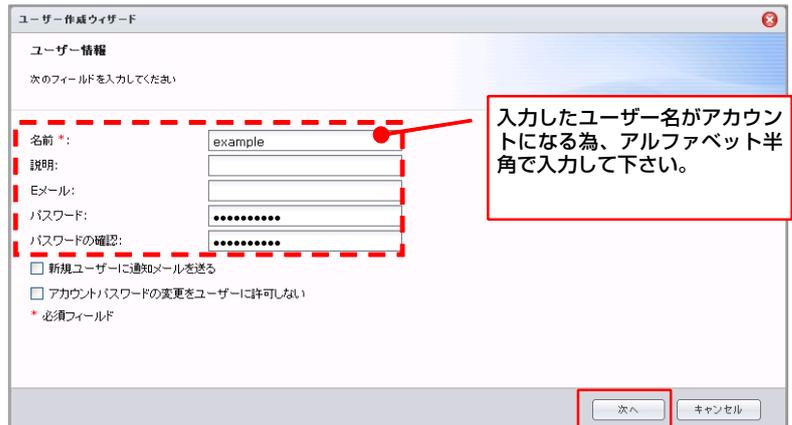


4

「ユーザー作成ウィザード」の「ユーザー情報」画面が表示されるので、以下の情報を入力します。

- 名前：ユーザ名を入力します（アルファベット半角で入力）
- 説明：特に入力する必要はありません
- Eメール：特に入力する必要はありません
- パスワード：任意で設定したパスワードを入力
- パスワードの確認：任意で設定したパスワードを再入力

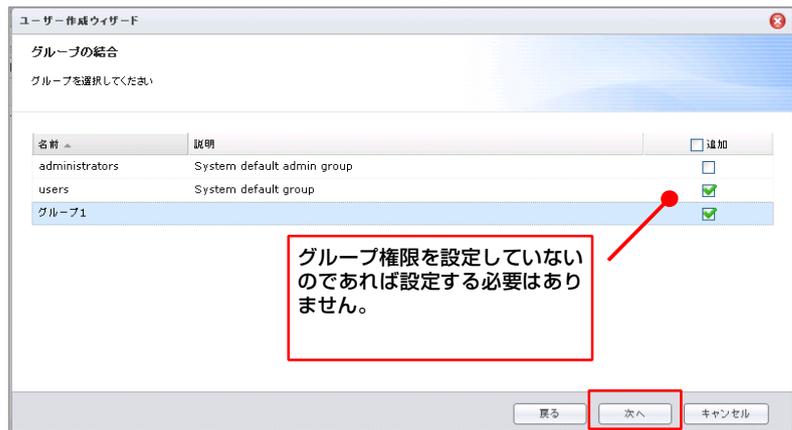
入力が完了したら、【次へ】をクリックします。



5

「ユーザー作成ウィザード」の「グループの結合」画面が表示されるので、作成したユーザーに共有フォルダのグループ権限を設定する場合は、指定したグループにチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

※詳しい設定方法は File Station の「共有フォルダの中にサブフォルダを追加」をご確認ください。



6

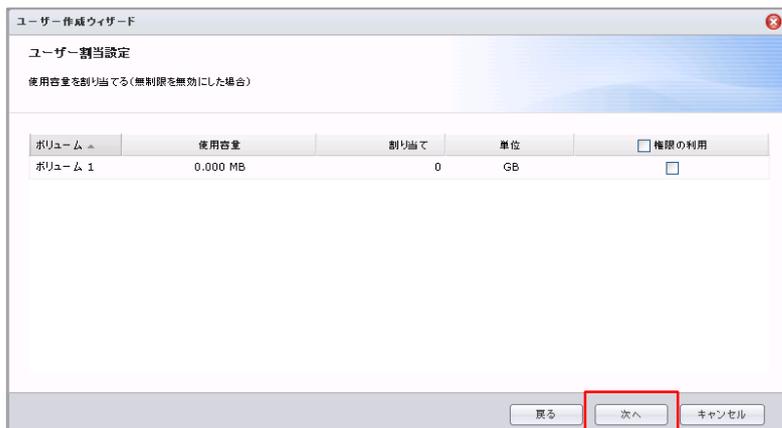
「ユーザー作成ウィザード」の「権限の割り当て - 共有フォルダ」画面が表示されるので、作成したユーザーに共有フォルダへアクセス権限を割り当てる場合は、必要な権限にチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

※詳しい設定方法は File Station の「共有フォルダの追加」をご確認ください。



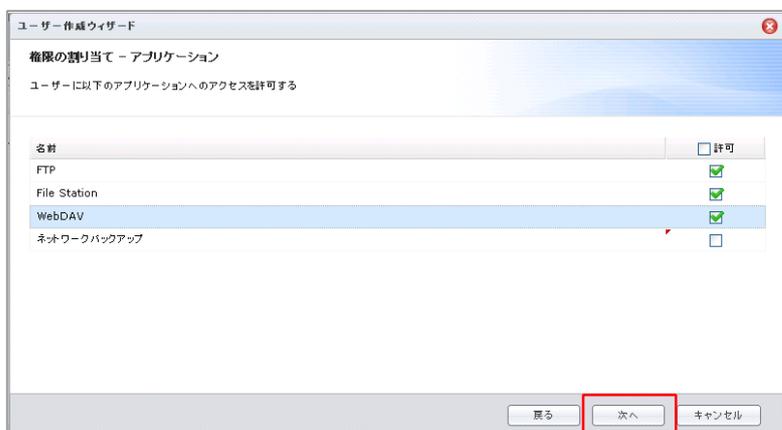
7

「ユーザー作成ウィザード」の「ユーザー割当設定」画面が表示されるので、作成したユーザーに使用容量を割り当てる場合は、容量を割り当てて、【次へ】をクリックします。



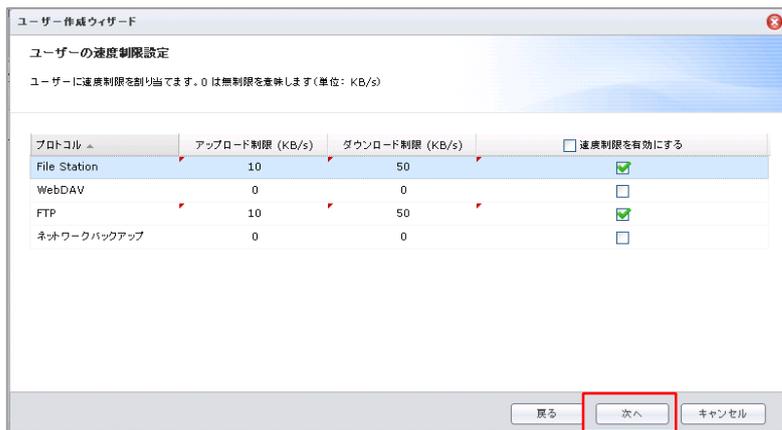
8

「ユーザー作成ウィザード」の「権限の割り当て - アプリケーション」画面が表示されるので、作成したユーザーにアプリケーションの利用権限を割り当てる場合は、必要なアプリケーションにチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

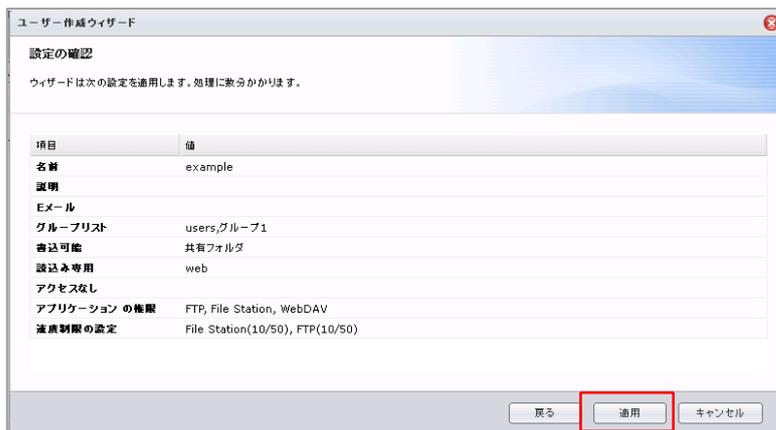


9

「ユーザー作成ウィザード」の「ユーザーの速度制限設定」画面が表示されますので、作成したユーザーにアプリケーションに対する速度制限を割り当てる場合は設定し、【次へ】をクリックします。



9 「ユーザー作成ウィザード」の「設定の確認」画面が表示されるので、内容を確認し【適用】をクリックします。



10 「コントロール パネル - ユーザー」画面に戻り、新しくメールアカウント（ユーザー）が追加されます。



追加されたユーザー名と「Mail Server」で設定されたドメイン名がメールアカウントになります。

〔表示例〕

■Mail Server のドメイン名



■利用可能となるメールアカウント

example@ example.broval.ne.jp

■作成したユーザー

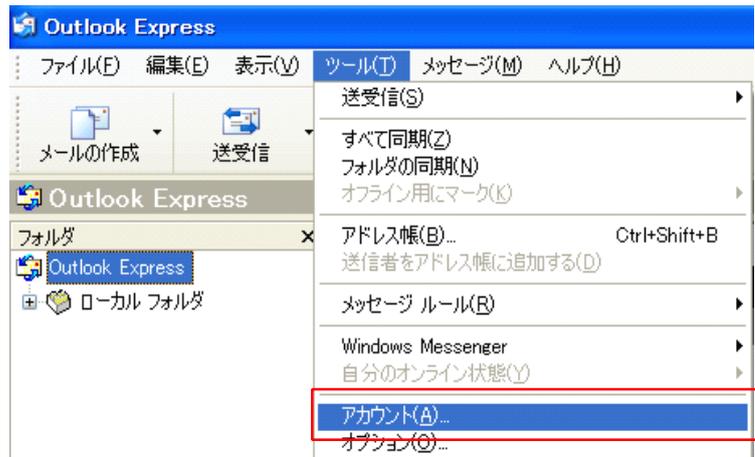


クライアントソフトへのアカウント設定方法（ローカル環境）

～「BrovalBox」で追加したアカウントを BrovalBox と同じネットワーク環境のクライアントソフトに設定する方法～

※設定例 Outlook Express6.0

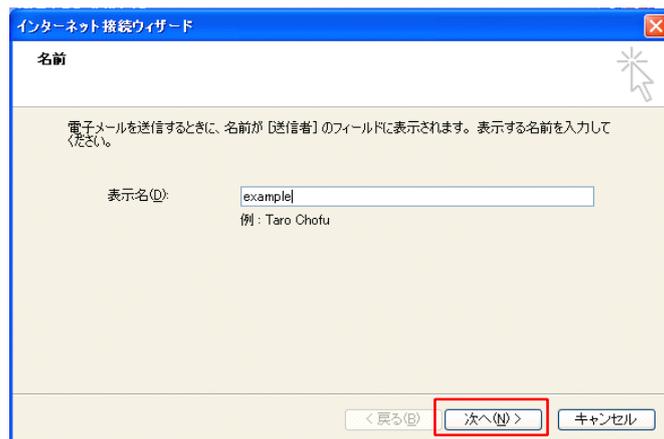
- 1 「Outlook Express」を起動したら、「ツール」から【アカウント】をクリックします。



- 2 インターネットアカウント画面が表示されるので、「追加」から【メール】をクリックします。

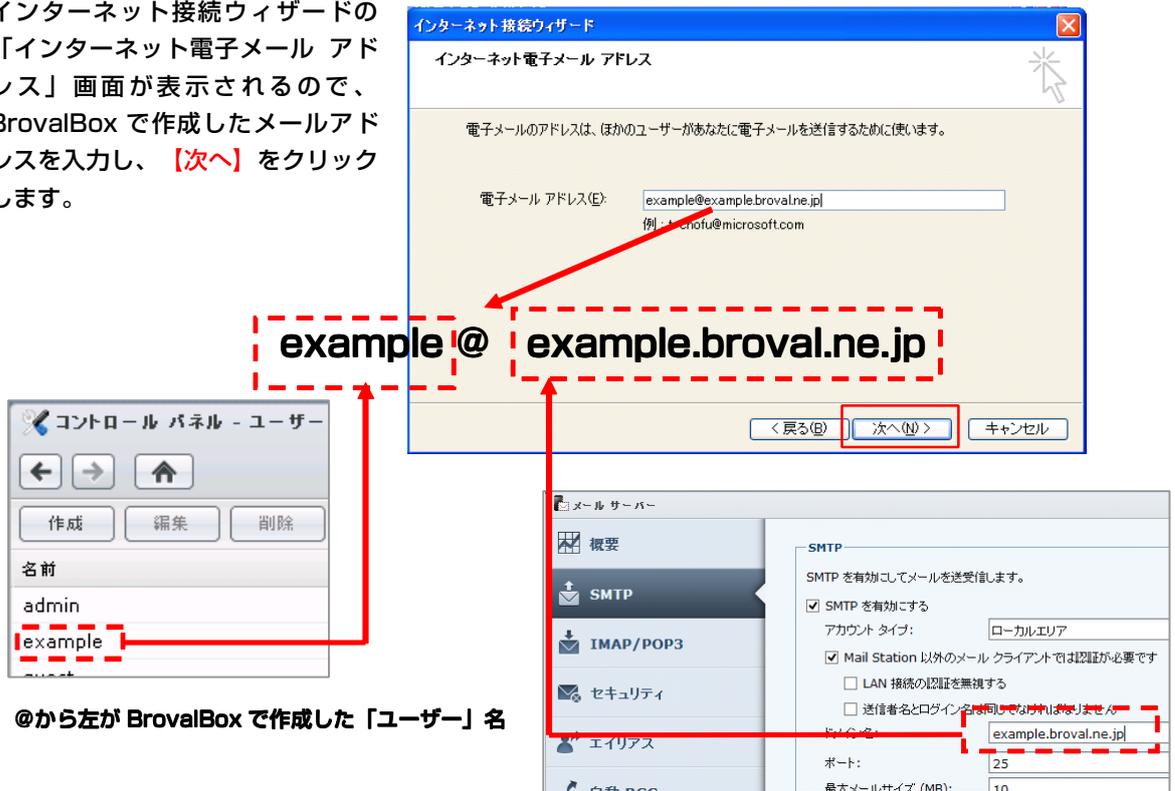


- 3 インターネット接続ウィザードの「名前」画面が表示されるので、表示名を入力し、【次へ】をクリックします。



4

インターネット接続ウィザードの「インターネット電子メール アドレス」画面が表示されるので、BrovalBox で作成したメールアドレスを入力し、【次へ】をクリックします。



@から左が BrovalBox で作成した「ユーザー」名

@から右が Mail Server に設定した「ドメイン」名

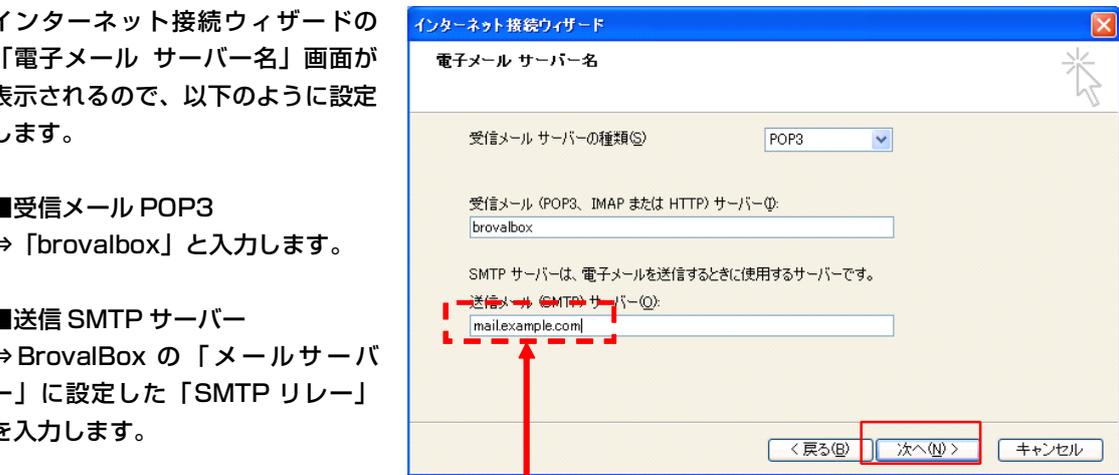
5

インターネット接続ウィザードの「電子メール サーバー名」画面が表示されるので、以下のように設定します。

■受信メール POP3
⇒ 「brovalbox」と入力します。

■送信 SMTP サーバー
⇒ BrovalBox の「メールサーバー」に設定した「SMTP リレー」を入力します。

入力後、【次へ】をクリックします。



【メールサーバー設定】

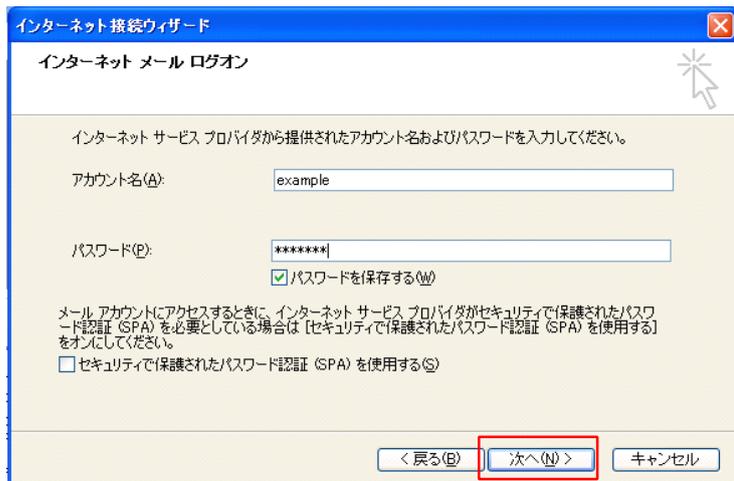


■「メールサーバー」の確認方法

サーバー機能へ「管理者権限 (admin)」でログイン後、「コントロールパネル」から「メールサーバー」をクリックします。

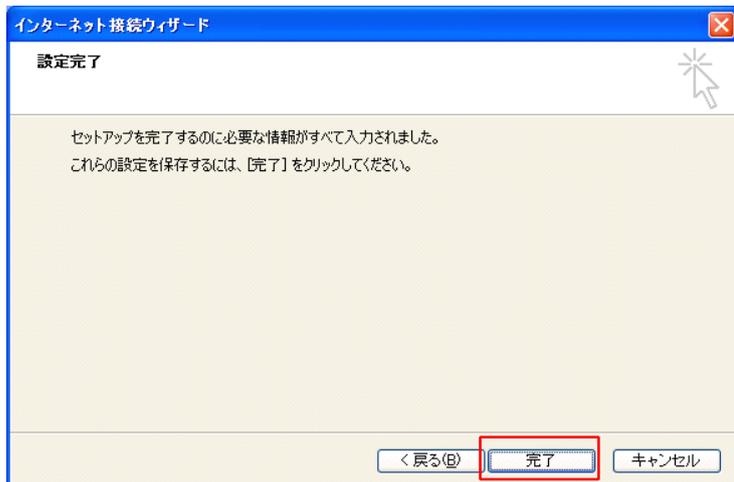
6

インターネット接続ウィザードの「インターネット メール ログイン」画面が表示されるので、BrovalBox で作成した「ユーザー」名とそのパスワードを入力し、**【次へ】** をクリックします。



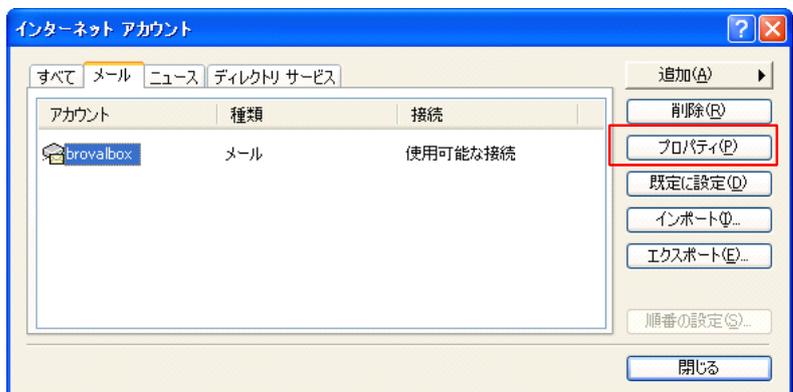
7

インターネット接続ウィザードの「設定完了」画面が表示されるので、**【完了】** をクリックします。



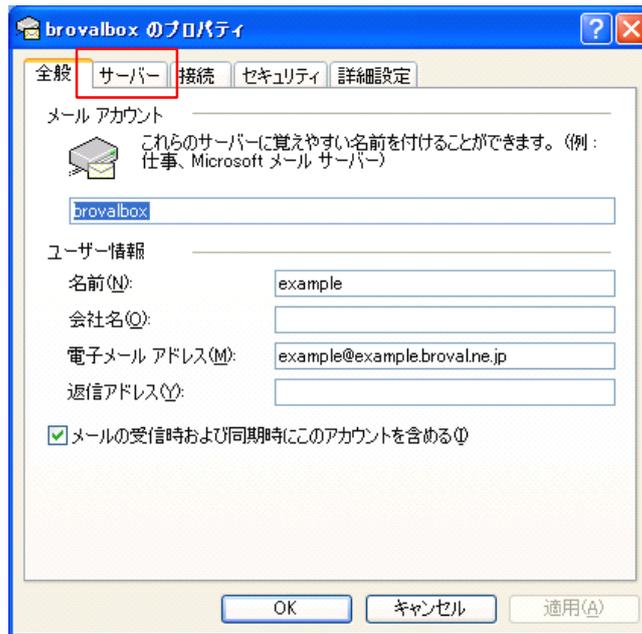
8

インターネットアカウント画面に戻りますので、SMTP 送信サーバーの設定を行う為に、**【プロパティ】** をクリックします。



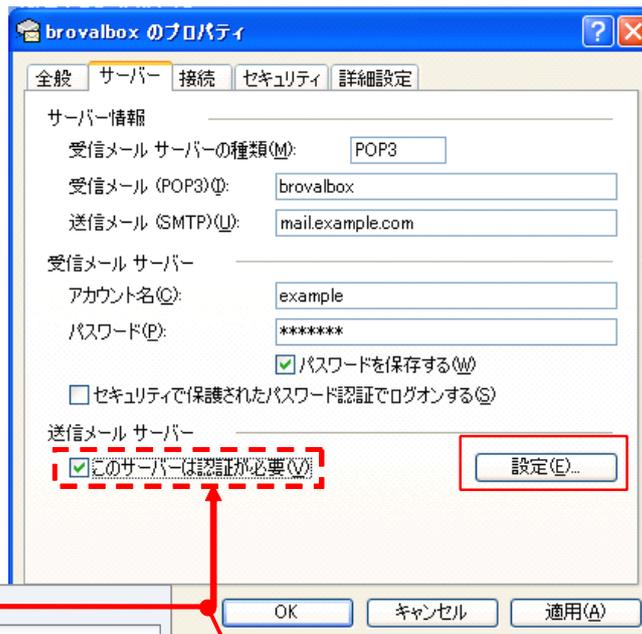
9

「作成したアカウントのプロパティ」画面が表示されるので、【サーバー】タブをクリックします。



10

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「メールサーバー」を参考に「認証が必要」な場合は、チェックを入れて【設定】をクリックします。



【メールサーバー設定】



「メールサーバー」設定を参考に認証が必要か確認します。

※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

11

作成したアカウントのプロパティの「送信メール サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「メールサーバー」を参考に、ログオン情報を入力し、【OK】をクリックします。

【メールサーバー設定】

<input checked="" type="checkbox"/> 要認証	
アカウント:	test@example.com
パスワード:	*****

送信メール サーバー

ログオン情報

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(Q)

アカウント名(Q): example@example.com

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

OK キャンセル

「メールサーバー」設定を参考にログオン情報を入力します。

※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

12

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面に戻りますので、SMTP ポートを設定するために【詳細設定】タブをクリックします。

brovalbox のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ **詳細設定**

サーバー情報

受信メール サーバーの種類(M): POP3

受信メール (POP3)(Q): brovalbox

送信メール (SMTP)(U): mail.example.com

受信メール サーバー

アカウント名(Q): example

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

送信メール サーバー

このサーバーは認証が必要(V) 設定(E)...

OK キャンセル 適用(A)

13

作成したアカウントのプロパティの「詳細設定」画面が表示されるので、BrovalBoxの「メールサーバー」を参考に、指定された「SMTPポート」を入力し、【OK】をクリックします。

【メールサーバー設定】

SMTPリレーを有効にする

サーバー: mail.example.com

ポート: 587

常にセキュア接続を使う (TLS)

brovalboxのプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP) (O): 587 既定値を使用 (U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (O)

受信メール (POP3) (O): 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (O)

サーバーのタイムアウト

短い 長い 1分

次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割 (S)

60 KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く (L)

サーバーから削除する (R) 5 日後

[削除済みアイテム] を空にしたら、サーバーから削除 (M)

OK キャンセル 適用 (A)

「メールサーバー」設定を参考に SMTPポートを入力します。

※プロバイダより指定された SMTPポートを入力してください。

14

インターネットアカウント画面に戻りますので、【閉じる】をクリックすれば、設定は完了となります。

インターネット アカウント

すべて メール ニュース ディレクトリ サービス

アカウント	種類	接続
brovalbox	メール	使用可能な接続

追加 (A)

削除 (R)

プロパティ (P)

既定に設定 (D)

インポート (I)

エクスポート (E)

順番の設定 (S)

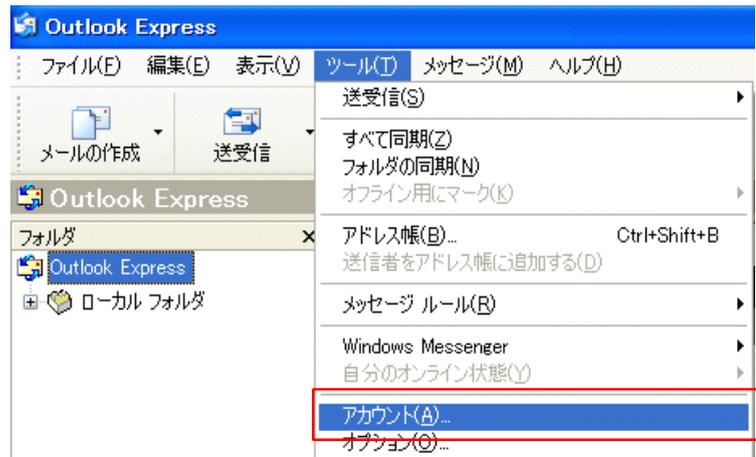
閉じる

クライアントソフトへのアカウント設定方法（外部環境）

～「BrovalBox」で追加したアカウントを外部環境のクライアントソフトに設定する方法～

※設定例 Outlook Express6.0

1 「Outlook Express」を起動したら、「ツール」から【アカウント】をクリックします。



2 インターネットアカウント画面が表示されるので、「追加」から【メール】をクリックします。

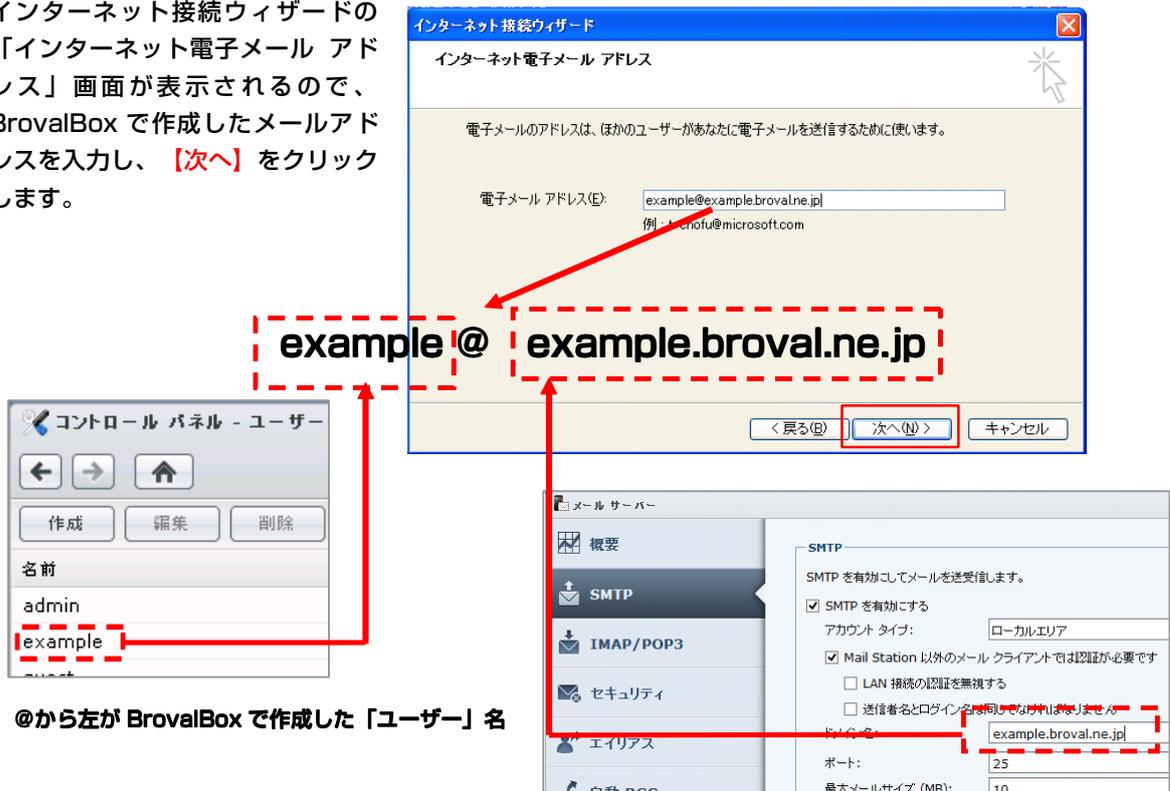


3 インターネット接続ウィザードの「名前」画面が表示されるので、表示名を入力し、【次へ】をクリックします。



4

インターネット接続ウィザードの「インターネット電子メール アドレス」画面が表示されるので、BrovalBox で作成したメールアドレスを入力し、【次へ】をクリックします。



@から左が BrovalBox で作成した「ユーザー」名

@から右が Mail Server に設定した「ドメイン」名

5

インターネット接続ウィザードの「電子メール サーバー名」画面が表示されるので、以下のように設定します。

■受信メール POP3

⇒「ドメイン or サブドメイン」を入力します。

■送信 SMTP サーバー

⇒BrovalBox の「メールサーバー」に設定した「SMTP リレー」を入力します。

入力後、【次へ】をクリックします。

【メールサーバー設定】

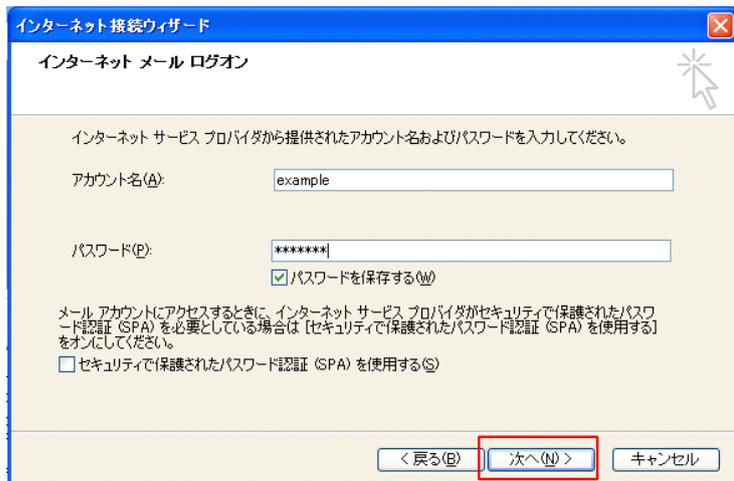


■「メールサーバー」の確認方法

サーバー機能へ「管理者権限 (admin)」でログイン後、「コントロールパネル」から「メールサーバー」をクリックします。

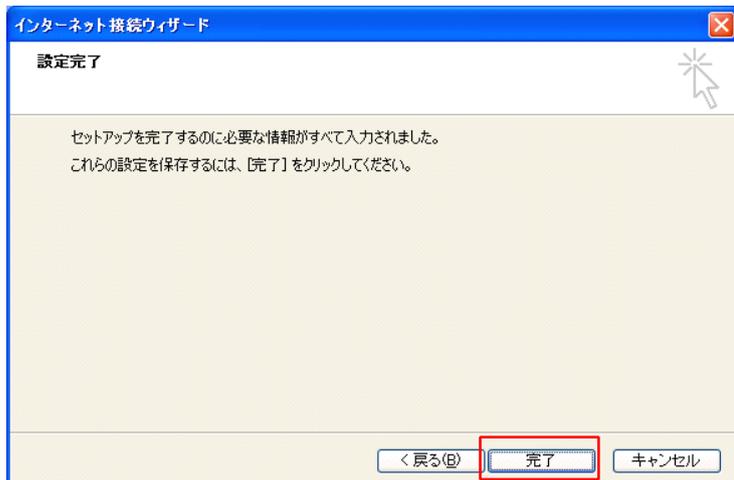
6

インターネット接続ウィザードの「インターネット メール ログイン」画面が表示されるので、BrovalBox で作成した「ユーザー」名とそのパスワードを入力し、**【次へ】** をクリックします。



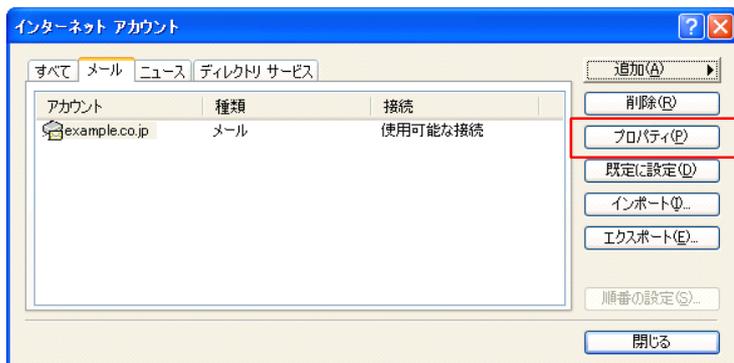
7

インターネット接続ウィザードの「設定完了」画面が表示されるので、**【完了】** をクリックします。



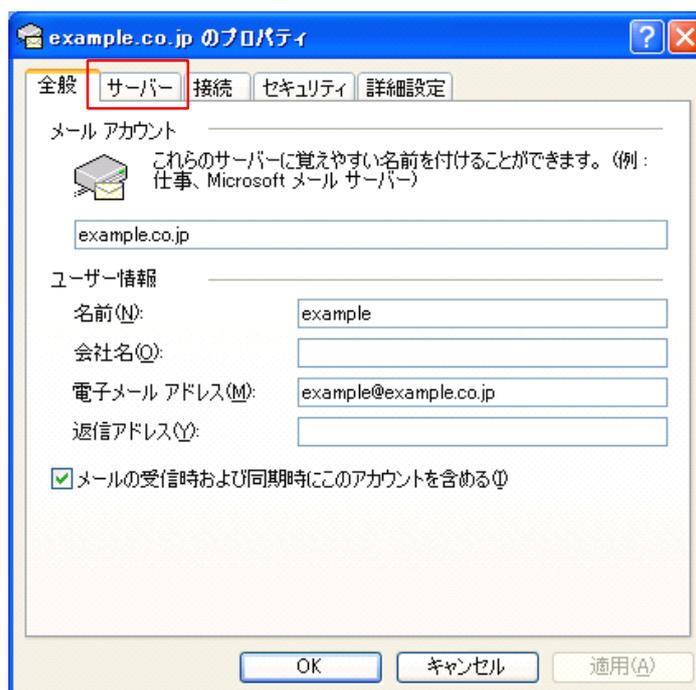
8

インターネットアカウント画面に戻りますので、SMTP 送信サーバーの設定を行う為に、**【プロパティ】** をクリックします。



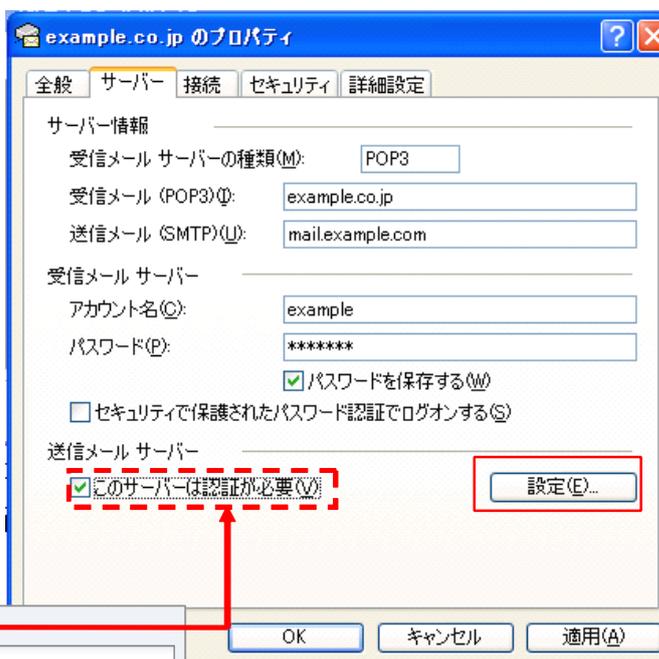
9

「作成したアカウントのプロパティ」画面が表示されるので、【サーバー】タブをクリックします。



10

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「メールサーバー」を参考に「認証が必要」な場合は、チェックを入れて【設定】をクリックします。



【メールサーバー設定】



11

作成したアカウントのプロパティの「送信メール サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「メールサーバー」を参考に、ログオン情報を入力し、【OK】をクリックします。

【メールサーバー設定】

要認証
アカウント: test@example.com
パスワード:

送信メール サーバー
ログオン情報
 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
 次のアカウントとパスワードでログオンする(O)
アカウント名(Q): example@example.com
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(W)
 セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)
OK キャンセル

「メールサーバー」設定を参考にログオン情報を入力します。

※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

12

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面に戻りますので、SMTP ポートを設定するために【詳細設定】タブをクリックします。

example.co.jp のプロパティ
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバー情報
受信メール サーバーの種類(M): POP3
受信メール (POP3)(Q): example.co.jp
送信メール (SMTP)(U): mail.example.com
受信メール サーバー
アカウント名(Q): example
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(W)
 セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)
送信メール サーバー
 このサーバーは認証が必要(V) 設定(E)...
OK キャンセル 適用(A)

13

作成したアカウントのプロパティの「詳細設定」画面が表示されるので、BrovalBoxの「メールサーバー」を参考に、指定された「SMTPポート」を入力し、【OK】をクリックします。

【メールサーバー設定】

SMTPリレーを有効にする

サーバー: mail.examp

ポート: 587

常にセキュア接続を使う (TLS)

brovalbox のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP) (O): 587 既定値を使用 (U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (O)

受信メール (POP3) (O): 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (O)

サーバーのタイムアウト

短い 長い 1分

次のサイズよりメッセージが大きいか場合は分割

60 KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く (U)

サーバーから削除する (R) 5 日後

[削除済みアイテム] を空にしたなら、サーバーから削除 (M)

OK キャンセル 適用 (A)

「メールサーバー」設定を参考に SMTPポートを入力します。
※プロバイダより指定された SMTPポートを入力してください。

14

インターネットアカウント画面に戻りますので、【閉じる】をクリックすれば、設定は完了となります。

インターネット アカウント

すべて メール ニュース ディレクトリ サービス

アカウント	種類	接続
example.co.jp	メール	使用可能な接続

追加 (A) 削除 (R) プロパティ (P) 既定に設定 (D) インポート (I) エクスポート (E) 順番の設定 (S)

閉じる